

同窓会ガイドブック

2025



RYUKOKU UNIVERSITY
ALUMNI ASSOCIATION

龍谷大学校友会事務局(総務課)

〒612-8577
京都市伏見区深草塚本町67
TEL.(075)645-2015 FAX.(075)645-2017

E-mail koyu@ad.ryukoku.ac.jp
ホームページ <https://ryukoku-koyukai.jp>
受付時間 9:15~17:00(土・日・祝及び大学一斉休暇日は休業)

ようこそ、龍谷大学校友会へ

龍谷大学校友会は、龍谷大学・龍谷大学短期大学部を卒業・修了された方々が会員となる同窓会組織です。校友会は「学部同窓会」と「校友会支部」により構成されており、今春の卒業生・修了生を含め、会員数は約22万5千人に及びます。校友会は、会員相互の親睦を図り、会員と大学との関係を密にし、その発展に寄与することを目的として活動しています。卒業後も校友同士が交流できるイベントを多数開催していますので、新入会員の皆さまのご参加をお待ちしています。

龍谷大学校友会 会長挨拶

龍谷大学の同窓会組織である龍谷大学校友会は、2024年度に設立125年を迎えました。「浄土真宗の精神」を建学の精神とする龍谷大学で学んだ多くの卒業生が、社会に羽ばたき、各地で活躍されています。この春には、2024年度に卒業される皆さまを新たに校友会員として迎え、会員数は約22万5千人となりました。

校友会には国内外の地域や職域別に分かれた支部が53支部あり、各支部では世代を超えて卒業生が集い、情報交換や出遇いを喜び、助け合い、協力しあうコミュニティーの一つとして活動しております。

いずれの支部でも、活動を通して校友の輪を広げるとともに、相互の親睦を深めながら各地で交流をしております。学生の頃とは異なる出遇いや、実りある学びを生み出せる場として様々なイベントなどが開催されていますので、ぜひお近くの支部やご職業に応じた職域支部の活動にご参加をいただき、新たなコミュニティーやネットワークづくりの場として、積極的にご活用いただければ幸いです。

また、各地域や職場に龍谷大学の卒業生がおられることを心強く思っており、皆さまの居場所として大いに頼っていただければと思います。

校友会は、その存在目的である龍谷大学の発展への寄与とともに卒業生の親睦・交流・対話がより実りあるものとなるよう全力で努めてまいります。

2024年度は新たな事業として「龍谷大学 校友ご縁めぐり」を始動いたしました。全国に広がる校友に関係する寺院に参詣することで、仏教の学びに再び触れ、不安を抱えながらも、尊い命を生き抜く「新たなご縁」が生まれることを願うものです。さらに新たな地域支部として静岡県支部が、職域支部として「経営者の会」、「龍谷福祉の会」が設立されました。龍大ネットワークが着実に広がっています。

この他にも、卒業生の皆さまには随時龍谷大学を思い出していただけるよう各種SNSで実りある様々な情報を発信しております。卒業生同士やご家族で楽しめる事業なども企画してまいりますので、校友会から発信される情報にご注目いただければと思います。

卒業生の皆さまには、校友会活動にご理解、ご支援を賜り、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

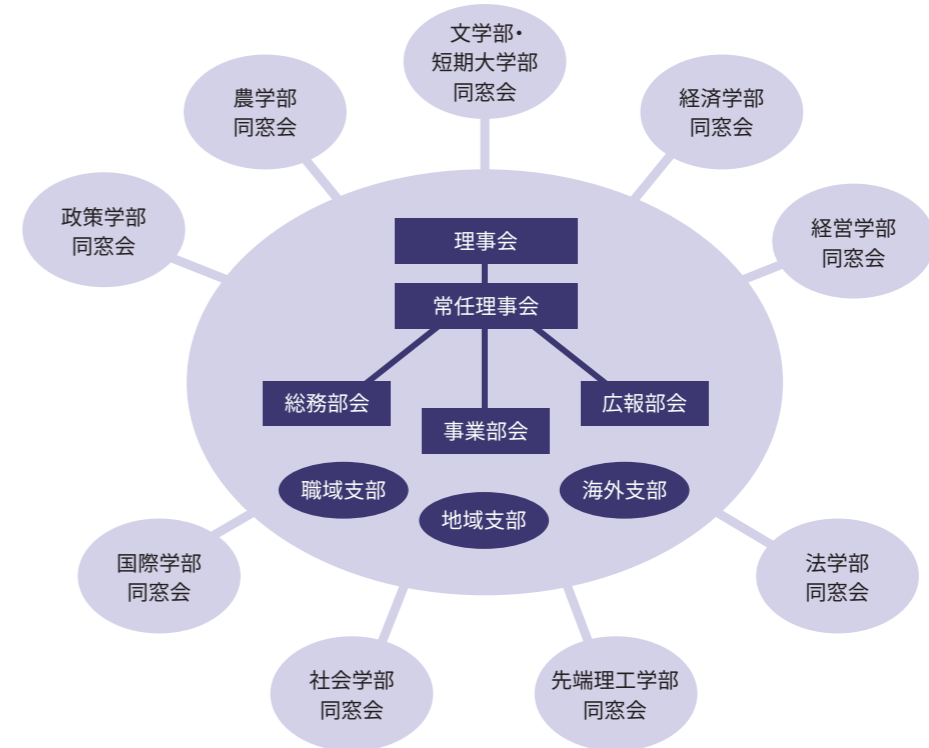


龍谷大学校友会会長
赤松 徹眞

校友会について

校友会では、学部単位の同窓会や都道府県や海外、職域単位の支部組織があります。校友会についての詳細は、校友会ホームページよりご確認ください。

龍谷大学校友会体制表



校友会のSNS

校友会に関するイベント情報や龍谷大学の様子を各種SNSで発信しています。ぜひご登録をお願いします。

facebook   Instagram  

X   LINE  



龍谷大学校友会 会長挨拶	
校友会について／校友会のSNS	1
校友会支部一覧	2-3
校友会の主な事業	4-6
校友会員向けサービス	7
校友のご紹介	8
龍谷学歌について	9

校友会の主な事業

※過去の写真を掲載している場合があります。

ホームカミングデー

秋の龍谷祭・学術文化祭開催時に「ホームカミングデー」を深草・瀬田キャンパスにて実施しています。卒業生が懐かしい大学を訪問する機会となるよう、旧友や先生方と交流できる教室を開放するほか、当日は受付にて卒業生やご家族、同伴者に、学生が運営する模擬店で利用できる「模擬店の利用券」をプレゼントしています。また、卒業生向けのイベントも開催しています。



校友音楽祭

OB・OGによる合唱や演奏のほか、現役学生も出演する音楽祭を秋に開催しています。2024年度は初の試みとして深草キャンパス成就館にて開催し、キャンパス近隣の小学校の金管バンドと中学校の吹奏楽部の生徒さんにもご参加いただき、地域の方々が大いに盛り上がりました。最後は恒例の出演者全員による合同演奏「マツケンサンバII」に、会場が一体となりました。「お子さまが遊べる広場」もあり、ご家族でお楽しみいただける音楽祭です。



龍谷大学心の講座

卒業生に限らず、どなたでもご参加いただける無料公開講座として、2014年度から毎年開催しています。2024年度は3回開催し、大宮キャンパス(第1回・第3回)と瀬田キャンパス(第2回)にて各方面でご活躍の講師の方々に、ご講演いただきました。講演終了後、一部の講演はオンデマンド配信を行っています。



龍谷大学心の講座

龍谷賞贈呈式

龍谷大学校友会員の意識を高め、励みとなるよう、社会に貢献または顕著な業績をあげた方を顕彰しています。1990年から始まった龍谷賞は、2024年に35回目を迎えました。

2024年度受賞者 敬称略 ※肩書きは受賞当時

龍谷賞

よしだ ただし (芸名:林家 染二)
落語家
1985年 法学部卒

龍谷奨励賞

おがわ ゆうじ (芸名:菊央 雄司)
地歌箏曲、平曲奏者
1999年 経済学部卒

ふくどめ こほみ
バレーボール選手
2020年 経済学部卒



2024年度龍谷賞

校友会賞贈呈式

在学生支援として、課外活動などで顕著な成績を上げ、龍谷大学発展の気運を盛り上げた在学生(個人・団体いずれも対象)に対して、その功績を称え、表彰しています。

2024年度受賞者 敬称略 ※学年は全て2023年度時

個人

おか あすみ
岡 明澄
先端理工学部 4回生

かみや りん
神谷 鈴
校友会体育局柔道部所属
文学部 3回生

団体

龍谷大学校友会
学術文化局吹奏楽部(4名)

きたむら はるき
北村 治起
先端理工学部 3回生

おた えりか
太田 恵梨香
文学部 2回生

うら かいと
浦 海斗
農学部 2回生

ほつどり こうすけ
服部 航典
社会学部 2回生



2024年度校友会賞

龍谷大学校友会

ロンロン 龍Ron小町



2014年度に誕生した龍Ron小町は、2023年度に発足10周年を迎えました。

国内外の各支部で趣向を凝らしたイベントが開催されており、各地で龍Ron小町の輪が広がっています。

2025年度の総会は2025年11月2日(日)に深草キャンパスにて開催いたします。

防災に関する講座の開講や茶話会を予定しております。詳細は、夏頃にホームページでお知らせいたしますので、右上QRコード「龍Ron小町」からご確認ください。

<2024年度龍Ron小町イベント>

- ・龍Ron小町第9回総会、講演会、交流会
- ・第34回龍谷受賞者 宮本啓子氏による講演会 テーマ:「ひとりひとりの命が輝くために」
- ・愛媛県・香川県・広島県3支部合同「瀬戸内会」
- ・山口県支部「MAKI先生のおうちごはん」
- ・宮崎県支部「練り切り体験教室」
- ・東京支部・神奈川県支部合同「雷門音助らくご会～50回スペシャル」観賞



龍Ron小町
ホームページ



龍Ron小町
公式LINE



煩惱とクリエイティビティ

2021年度から、若手卒業生が中心となり企画した「煩惱とクリエイティビティ」。

本事業は、人間を突き動かす「煩惱」をテーマに掲げ、私たちが抱える悩みや欲望を否定するのではなく、自分らしい暮らしや新しい価値創造へとつながる煩惱の活かし方を探求・発信することを目的としています。

2024年度も各界で創造的な実践をされているゲストをお招きして、全2回のトークイベントを開催しました。

また、ポッドキャストによるラジオの配信もしています。

「煩惱」を前向きに捉え、新しい価値を生み出す知性として学び直す場とし、煩惱と共に生きる可能性を皆さんと一緒に探していきます。

今後の開催については、随時「煩惱とクリエイティビティ」の公式SNSなどでお知らせします。



煩惱とクリエイティビティ
公式X



煩惱とクリエイティビティ
ポッドキャスト(ラジオ)



オンデマンド配信

龍谷大学校友ご縁めぐり

2024年度にスタートした「校友ご縁めぐり」は、校友が龍谷大学に関係する寺院に参詣することで、龍谷大学が育ててきた仏教の学びに再び触れ、混んとする社会の中で不安を抱きながらも、えがたい、尊い命を生き抜く「新たなご縁」が生まれることを期待して名付けられたものです。

ご縁帳は校友会の各種イベント(総会等)や龍谷ミュージアムで配布しております。

詳細は右下QRコードからご確認ください。

<対象寺院> ※一部

- 京都府
 - 浄土真宗本願寺派 西本願寺
 - 本山修験宗総本山 聖護院門跡
 - 律宗大本山 壬生寺
- 奈良県
 - 法相宗大本山 薬師寺
 - 華嚴宗大本山 東大寺
- 東京都
 - 築地本願寺



龍谷大学
校友ご縁めぐり



ご縁帳

校友会員向けサービス

龍谷大学校友会員優待特典

龍谷大学を卒業、修了された校友会員の皆さまを対象に、各種施設や、校友のお店の優待特典をご用意しております。

優待特典利用には、「校友会員特典利用券」が必要となりますので、校友会公式LINEまたは、HPの利用申請ボタンから申請をお願いいたします。

詳細は校友会HPをご確認ください。

<龍谷大学校友会員特典対象一例>

- ・龍谷ミュージアム
- ・京都タワーホテル
- ・関西酒場 らくだば 新宿御苑
- ・luca



龍谷大学校友会員
優待特典



龍谷大学校友会
公式LINE

各種証明書の発行

2025年1月6日から「コンビニ証明書発行サービス」を導入しました。

龍谷大学が発行する各種証明書をオンライン申請により、全国のコンビニエンスストアで取得することができます。

就職活動等で証明書が急に必要となったときなど、大学に行かなくても、夜間及び土日祝日でも24時間受け取ることが可能です。

ご利用方法その他詳細については右記QRコードからご確認ください。

※初回利用時には、本サービスのユーザー登録が必要となります。



各種証明書の発行



連絡先情報
変更受付フォーム

卒業後の住所変更

ご結婚や転勤などで、ご住所や連絡先などを変更された場合は、「連絡先情報変更受付フォーム」から変更の申請をお願いいたします。

校友会ホームページ

校友会に関するあらゆる情報を掲載しています。

校友会主催のイベントのほか、各支部主催のイベントも随時掲載していますので、ぜひご覧ください。



龍谷大学校友会
ホームページ

校友会報

年に2回(春・秋)発行し、校友会や龍谷大学の情報をお伝えしています。

2015年度卒業生からはデジタル配信でご覧いただけるようご案内しております。メールアドレスを登録されていない方は、以下のQRコードから手続きを行ってください。

また、校友会報はバックナンバーを含め、ホームページからもご覧いただけます。



メールアドレスのご登録は
こちらから



バックナンバーは
こちらから



龍谷大学校友会報100号

校友のご紹介

石田 奈津子 さん

2009年 文学部卒

プリコルーズ合同会社 代表

寺カフェ茶庭 代表

一般社団法人 アジア太平洋研究所 調査員



Instagram



学生時代の思い出 学生時代は外への好奇心が強く、龍谷大学文学部で過ごした4年間はとにかく「いろんな場所でいろんな人に会いたい」と日本中を飛び回りました。その中、卒業旅行で訪れた白神山地で、生き残りのまたぎの家族と出会い、日本各地に消えゆく独自の文化があることを知りました。これをきっかけに、「地域の文化や伝統を残すための仕事がしたい」という気持ちが芽生え、現在の地方での活動や「寺カフェ茶庭」にも繋がっています。

寺×地域活性 30歳のとき、務めていた会社を辞め、地域と都市を繋げるコーディネーターとして地域活性化の企画の仕事を始め、東北から九州まで様々なエリアを訪れました。少子高齢化による担い手不足に悩んでいる自治体や地域の事業者と一緒に、若者に地域の魅力を感じてもらえるようなプログラムを企画しています。また、自治体と同様、20年後には半数近くが消えると思われているお寺は、元来地域の人・モノ・情報が集まるコミュニティの中心。現在の自治体の役目を担っていたお寺と地域社会との関係性は密接なものです。その要素を紡ぎ直すことで、お寺、ひいてはお寺のある地域が、もっと面白い場所になるのではないかと。少子高齢化が進む社会で地域もお寺も今後どうあるべきか問われる中、お寺に地域活性化の可能性を感じ、現在は寺カフェという形から、更にお寺を軸とした地域活性を全国に展開する活動にも力を入れています。

お店の紹介 2017年、「お寺の普段使い」を目的に、お寺の待合室やお庭をカフェとして開放し、和のスイーツを楽しめる場所として生まれ変わらせました。2023年には寺カフェのスタッフと共に茶道体験プログラムを始めたところ、世界サッカーで活躍するネイマールも所属していたパリサンジェルマンの選手たちが寺カフェ茶庭で茶道を体験しました。このように寺カフェを通して、新たなご縁や出会いが生まれ、多様な関わり方のグラデーションを持つ新たな寺コミュニティが醸成されてきているように感じています。

新卒生へのメッセージ これからみなさんが生きていく社会は、変化が激しく正解が一つではない時代であり、不安や戸惑いを感じることもあるかもしれません。本当にやりたいことが見えにくく、苦しい人もいます。

しかし、だからこそ自分の選択肢を狭めず、失敗を恐れず、様々な人・ものに触れること。自分にとっての「面白い未来」を探し、トライし続けることを、大事にして欲しいと思います。予想もなかった経験や、思いがけない出会い、小さな一歩の積み重ねが、きっと皆さんの未来を豊かにしてくれるはずですよ。

ぜひ、これから始まる新しい道を、楽しみながら進んでください。



校友タウン情報

校友が経営する飲食店や宿泊施設を紹介します。

近くにお立ち寄りの際は、訪ねてみてはいかがでしょうか。

校友会ホームページの「校友タウン情報」では、さらに詳しい情報を紹介しています。

右記QRコードよりご覧いただけます。

また、校友が経営しているお店をご存知の方は、校友会事務局へご一報ください。

E-mail: koyu@ad.ryukoku.ac.jp



校友タウン情報

校友KIKOU

校友KIKOUは、校友からの寄稿文や、校友のお寺や校友が経営されている

お店等に取材させていただいた紀行文を紹介しています。

校友を身近に感じる様々なKIKOUに出会いませんか。



校友KIKOU

龍谷学歌について

学歌

龍谷大学学歌は、1933(昭和8)年に学歌作製委員会(学生代表2名・大学院研究科代表2名・教授2名)が歌詞を公募し、作曲は当時世界的に有名であった山田耕柝氏に依頼しました。

山田耕柝氏は、「からたちの花」「この道」など有名ですが、旧制大学の学歌も多く作曲しており、龍谷大学の他、同志社大学・関西学院大学・関西大学・一橋大学(創立順)なども山田耕柝氏の作曲です。



学歌

- | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1.
とわ
永久に揺がぬ みのり聞き
寄する思想の 波しずめ
くおん
久遠の光 まどかなる
おおき さか
真理の大樹 栄ゆけば
見よ黎明の 空澄みて
吾等が学府 光輝あれ | 2.
仰げば高き 雪山の
せつせん
姿をうつす 御教に
みおしえ
おもいをはせて たゆみなく
心をみがく 幾千の
同信の友 相集う
吾等が学府 光輝あれ | 3.
せうん うつ
世運の流れ 遷るとも
しょうぼうばんこ
正法萬古 変わりなし
いちろう かげ
公孫樹の蔭に 法幢を
真心こめて 守りゆく
若き学徒の 相集う
吾等が学府 光輝あれ |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

作詞 学歌作製委員会
作曲 山田 耕柝
1933(昭和8)年制定

